

貨物鉄産労退職者連絡会 第14回全国総会を開催



山崎会長

1月20日（火）、大阪市内において開催し、今後の活動方針が満場一致で可決されました。

会を代表して挨拶に立った山崎会長は、「今年も、皆さんとこのように元気な姿で会えることを大変うれしく思う。今週は最強寒波予報となっており、時期的にも体調を崩しやすく、体力的にも衰えていることから体調管理には人一倍



前田会長

気を付けていただきたい。ご存知の通り、政局が慌ただしく動いており、解散総選挙においては、JR 連合の指示のもと私達も動いていく。共済関係では、各地区本部や本部と連携を深め加入促進の取り組みをお願いし、最後に、このように



中山事務局長

集まって話せるのも1年に1回しかなく、短い時間ではあるが真摯な議論を行っていききたい」と述べられました。

来賓挨拶では、JR 連合退職者連絡会前田会長・JR連合退職者連絡会中山事務局長・辻村中央執行委員長にお越しいただき、前田会長は「能登半島地震から2年経過したが、復興にはほど遠い現状となっており、復興に向けてさらなる



辻村委員長

取り組みをお願いしたい。JR 産業では、重大事故・重大労災が続いており、安全最優先の取り組みを訴えていきたい」と述べられ、中山事務局長は「各地区において、共済加入率を増やす取り組み強化をお願いしたい」と挨拶されました。辻村委員長からは、会社の状況、安全・組織・政策等の課題提起、2026 春闘の取り組み等について話され、続いて、山崎会長より、これまでの活動経過、今後の取り組み方針、会計監査報告を提起し、質疑応答では、共済関係・安全問題・組織課題・政治関連等々が出され、役員改選では、山崎会長が退任され、田代会長（九州）親体制が発足されました。最後に、田代新会長による「団結がんばろー」を行い、場所を移動して懇親会を開催し、さらなる親睦を図りました。



<新体制>

会長・・・田代済人（九州）

副会長・・・安藤平吉（東海）

事務局長・・・吉田和司（関東）

幹事・・・菅野明（北海道） 五十嵐陸男（東北）

原田静雄（関西） 浜脇修一（九州）

引き続き、よろしくお願いいたします。